

横浜国大工学系東海同窓会会員各位

横浜国大工学系東海同窓会

令和6年度総会・懇親会のご案内

会長 八田 健一郎

新年あけましておめでとうございます。一昨年、新型コロナウイルス感染症が5類になり、感染症一般に配慮しながらの日常になりました。かたや日本は地震多発、世界的な気象変動もあり、海外の紛争も治らず、それら苦難の方々にも心を寄せてまいりたいと存じます。

本年2月8日、総会を開催します。令和6年の活動結果および会計決算報告と、令和7年活動計画案および予算案、特に計画として、大学創基150周年・開学75周年記念基金への募金を提案します。ご意見を賜りながら承認いただきたく存じます。

会員各位におかれては、日頃の本会活動へのご理解ご支援に加えて、下記をご確認の上、是非ご出席をお願いいたします。総会では、大学院工学研究院長の梅澤先生、名教自然会長・横浜工業会理事長の永井様、工学系近畿同窓会長の土本様をご来賓としてお招きします。ご来賓から母校や同窓生活動の近況を紹介いただきます。

今回も講演会は、昨年度と同じく東海富丘会とともに合同にて開催します。次の2題を講演いただきます。

工学研究院 教授 竹村泰司(タケムラヤスシ)様 「これからの診断・治療」。電子情報工学の活躍について紹介されます。

経済学部長 教授 伊集守直(イジウモリナオ)様 「日本の税制とその課題」。私たち一人ひとりに切実な課題でしょう。

東海富丘会との合同懇親会は、同館内の宴会場に移動して立食形式で予定しております。みなさま奮ってご参加ください。

なお、当日の懇親会会費に合わせ、年会費納入もよろしくお願ひします。ゆうちょ銀行または三菱UFJ銀行にある同窓会口座に直接お振込みください。手数料については、ご負担をお願いします。総会に参加される方は、総会会場受付でもお受けします。本紙の最下段項目2. に会費と振込先の詳細を記しました。*東海同窓会活動の更なるご支援に維持会費も賜ればありがたく存じます。

記

1. 令和6年度総会・講演会・懇親会：

・開催日時・スケジュール： 令和7年2月8日(土曜日) 受付：10時00分～10時30分

10時30分～：総会開会 ・令和6年度活動結果と会計決算報告への質疑・決議

・令和7年度活動計画案と予算案の質疑・決議

備考：主な活動は、2月総会と8月サマーパーティー、随時各支部会活動支援、適宜のZoom役員会と会員交流。

議案資料を1月17日(金)には東海同窓会HPに掲示予定です。参照ください。→ <https://ynu-eng-tokai.com>

11時00分～：来賓ご挨拶～参加者記念撮影、東海富丘会会員が当会場に合流

11時30分～：東海富丘会との合同講演会

13時00分～15時00分：東海富丘会(母校経済・経営学部の同窓会)と合同懇親会を立食形式にて実施。

・場所：ホテル ルブラ王山(地下鉄東山線・池下駅2番出口から徒歩3分(約300m)。電話052-762-3151)

ホテル ルブラ王山HP：<https://www.rubura.org>

2F・千成にて総会。合同講演会を同会場にて開催。宴会場に移動して懇親会を開催。

・費用：懇親会費 10,000円(令和2年以降卒業生は懇親会費無料。また、初参加の方は、懇親会費は5,000円。)

☆総会と懇親会への出欠回答は、同封ハガキか、同窓会支部役員へEメールにて1月29日(水)までをお願いいたします。

回答内容：総会(会場参加or議決会場一任or欠席)、懇親会(参加or欠席)

2. 年会費と維持会費 [年会費(2,000円)、維持会費(1口1,000円)] の振込先口座：

維持会費：前記の大学創基150周年・開学75周年記念基金募金計画に、会費に加えお志しを送金くださると有難く存じます。

*記載がなく2,000円以上お振込の場合：2,000円を年会費、残りを維持会費とさせていただきます。

・三菱UFJ銀行 小牧支店 普通 0211737 横浜国大工学系東海同窓会

・ゆうちょ銀行 記号12110 番号66002001 横浜国大工学系東海同窓会

3. 備考：会場は、名古屋駅から地下鉄東山線で15分程の池下駅最寄りです。昨年と異なります。

以上

講演題目：これからの診断・治療　講演者：横浜国立大学 工学研究院 電子情報システム 教授 竹村泰司

専門知識を要さない、医療という身近な話題、技術をご紹介できればと思います。

MRI や CT 等の画像診断は、医療現場になくてはならない存在です。各手法の原理と利点・欠点を整理したのち、私が研究する次世代の画像診断技術をご紹介します。また診断装置だけでなく、治療においてもエレクトロニクスが今後使われるであろう、という事例も紹介します。

講演者経歴：

東京都出身。1988年に東京工業大学を卒業、1993年に同大学院博士課程を修了。

同年、横浜国立大学に着任以来、31年。

もともと青色発光半導体材料が専門、その後、磁界や磁石、磁気にかかわる医療技術やセンサ技術を研究